



関市板取の「杉」



■会 長 加藤照彦 ■副会長 西田泰幸 ■幹 事 伊佐治啓司



関市民 1000 人が参加して創りあげた
シャインカーブシニアード「関二鳥」

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



SERVE TO CHANGE LIVES

2021 ~ 2022 年度国際ロータリーテーマ
『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』 SERVE TO CHANGE LIVES
RI 会長：シェカール・メータ

関ロータリークラブ会長テーマ
『和衷協同』 56 代会長：加藤照彦



本日のプログラム

第 2620 回例会 2022 年 2 月 1 日 (火)

「地域社会人の育成を目指した関商工の取組」

関市立関商工高等学校 教頭 藤原竹志様

※オンライン例会

前例会の記録

第 2618 回例会 1 月 25 日 (火) 12:30

「エステティシャン、エステの仕事とは何か、コロナ禍における美容の必要性」

エステティシャン 市原さやか様

◆ビジター紹介

Lucil beauty 代表 熊田恭人様

// エステティシャン 市原さやか様

米山奨学生 王煜妍様

◆開会点鐘

◆会長挨拶



本日は、後程ご紹介がありますが、エステティシャンの市原さやか様から卓話を頂きます。大変お忙しい中、またコロナ感染が広がる中お越しいただきありがとうございます。美容とは縁遠いですが、しっかりと

拝聴させていただきますので、宜しくお願ひ致します。そして、もう 1 名お客様で米山奨学生の王煜妍さんが来てくれています。

さて、正月連休が明けて、予想通りオミクロン変異株の感染が拡大し、瞬く間に感染者数が 50,000 人を超えました。この現状を踏まえて岐阜県では、今月 11 日に『第 6 波』突入 オミクロン株緊急対策』を発出し、感染防止対策や医療・検査体制の強化に取り組みました。しかしながら、若者を中心に、3

連休、特に成人式に関連した会食等に端を発する感染が、これまでにないスピードで急拡大し、今日現在、人口 10 万人あたり陽性者数 (7 日間移動合計) は 155.15 人、陽性率 16.1%と、いずれも「レベル 4 相当」の水準にあります。病床使用率も「レベル 2 相当」ではあるものの、すでに 49.8%を超え、連日上昇続きになっております。このまま感染が拡大すると、近日中にも新規陽性者数、病床使用率ともに急上昇しかねません。そして、岐阜県の「自宅療養者ゼロ」を前提とする医療体制だけでなく、企業、学校など社会・経済の基盤となる様々な領域でスタッフの確保・体制の維持が困難となり、社会・経済活動そのものが機能停止に陥ることが強く危惧されます。こうした危機意識から、岐阜県では対策を一段と強化しています。その一環として、国に対し、岐阜県を「まん延防止等重点措置」の適用区域とすることを要請し、1 月 21 日に適用され、飲食店等に対する営業時間の短縮要請など、必要な措置を講じています。この感染力の強いオミクロン株であっても、マスク着用、手指衛生、密の回避、こまめな換気、体調不良時は行動ストップ、といった基本的な感染防止策の徹底によりかなりの程度に感染防止が可能です。皆様におかれては、油断なく、こうした対策の継続徹底を改めてお願いします。

基本的感染防止対策としては、

- ・マスク着用 (不織布マスクで隙間なくフィット)
- ・手指衛生 (頻繁な手洗い、消毒)
- ・密回避 (密閉・密集・密接のどれか一つでも回避)
- ・こまめに換気 (換気扇の常時稼働や窓・扉の開放による 1 時間に 2 回以上の換気)
- ・体調管理 (体調不良時には出勤・通学・出張・旅行を含む全ての行動をストップ) を徹底し、感染リスクが高まる以下の「5つの場面」

- ・飲酒を伴う懇親会等（注意力が低下する、大声になりやすい）
- ・大人数や長時間に及ぶ飲食（2次会・3次会、深夜のはしご酒等）
- ・マスクなしでの会話（車やバスでの移動の際も要注意）
- ・狭い空間での共同生活（寮の部屋やトイレなど共用部分は要注意）
- ・居場所の切り替わり（休憩室、更衣室、喫煙室等は要注意）の回避です。他にも、
- ・まん延防止等重点措置区域など感染拡大地域をはじめ、不要不急の都道府県間の移動は極力回避。やむなく移動する場合は、極力日帰りとし、出発前及び帰宅時の検査受検を推奨。
- ・混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出は自粛。
- ・「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー取得店舗（第三者認証店）」を利用し、マスク会食（食事中は静かに。会話はマスク着用。）を徹底。
- ・自宅含め、普段会わない人との会食を回避し、かつ大人数・長時間の飲食を避ける（4人まで、2時間以内が目安）。
- ・飲食店等では、同一グループの同一テーブルでの5人以上の会食を回避。などです。

このような状況を考慮して、次回の2月1日例会からしばらくの間 zoom によるリモート例会とさせて頂きます。新型コロナウイルスが発生して2年が経ちました。その間に今回で6度目の波が押し寄せました。どうしても慣れが生じてしましますが、今一度コロナ感染防止対策の徹底し、今後の行事を進めて行きたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員長 秋柝達也会員

会員 48 名中 出席 20 名 出席率 41.67%

◎ニコボックス委員会 委員長 酒向徳享会員

会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日はエステティシヤンの市原さやか様に「美！」についての知識をいただける講演を楽しみにしております。生涯現役時代の死ぬまで働く男にも「美！」は必要ですね。米山奨学生王焜妍さん、残りわずかとなってしまいましたが、関ロータリーのメンバーの顔、覚えておいてくださいね。

加藤浩二会員・・・本日はルシルビューティー代表の熊田恭人様、エステティシヤンの市原さやか様関ロータリークラブの卓話を快くお引き受けいただきありがとうございます。この暗い現在のコロナ禍でのビジネスの面、生活面でより一層明るく、ま

た、より若くみられるような肌のお手入れの重要性やおしゃれ感覚を身に着けられるようなお話をよろしくお願ひします。

長尾一郎会員、林昇会員、三輪雄彦会員、酒向徳享会員、福田春彦会員、山田一成会員、栗倉晋吾会員、秋柝達也会員・・・ホームページを拝見させていただきました。男の人にはピンとこない業界ですが心のこもった接客の仕方や体のメンテナンスなど話を聞いてみたくなりました。本日の卓話、楽しみにしています。よろしくお願ひします。

大岩寿喜子会員・・・お久しぶりです皆さんにお会いできてとてもうれしいです。

◆「エステティシヤン、エステの仕事とは何か、 コロナ禍における美容の必要性」 エステティシヤン 市原さやか様



昨今続く新型コロナウイルスの影響は様々なところででています。例えば、外出する人が減ることと航空旅客や遊園地の消費動向の悪化が続いていますが、その反対に、医療品やス

ーパーは増加傾向にあると言われていています。美容業はというと、不要不急の外出ではないので、最初の緊急事態宣言下ではやや衰退していましたが、長引くマスク生活や自粛のストレスから肌や体型に悩みを抱える方が増えたり、リモートワークをすることでパソコンを通して自分を見る時間が増え、普段気づかないことにも気付くきっかけになることで、化粧品をかえてみたり、エステに行ってみたりと美容業界の消費動向は少しずつ上昇しています。実際、私も zoom をしたときにシワやおのたるみが気になりました。その後定期的にエステの機械を行うようにしています。エステというと、一昔前までは芸能人が通うところであったり、敷居が高いイメージがありましたが、少しずつ身近な場所に変化してきて、今では3人に1人はエステに行ったことがある時代に、さらには男性もエステに通う時代に突入しています。男性の場合はキレイになるというより、清潔感を得ることが目的になるのかなと思います。清潔感老若男女問わず他者から好感を持っていただくことができるとても重要なスキルです。そし

て、清潔感とはいわゆる身だしなみのことなので、気をつけるだけですぐに身に付けられるものです。すでに気を遣っていらっしやると思います。今一度ご確認をさせていただこうと思います。清潔感をだすために必要なことは

1. 髪型を整える
2. 爪のお手入れをする
3. 肌のお手入れをする
4. ヒゲのお手入れをする
5. キレイな服を着用する
6. 健康的な体型

まだまだありますが、これらのことを意識するだけで、印象がかなりかわるのではないのでしょうか。しかし、やり方がわからなくては何もはじまらないので、自分に合ったスキンケアの使い方を知らず、また自分でできないケアをするためにエステに行くという選択肢ができます。エステサロンで行える施術内容は主に痩身、脱毛、フェイシャル（美顔）になります。痩身は字の通り、痩せることを目的とした施術になります。オールハンドで行う施術もあれば、特殊な機械を使って部分痩せをするものまで様々あります。自分でダイエットをしようと思ってもうまくいかなかった方、キレイに痩せたいと思っている方にはとってもオススメです。しかし、エステに通っているという安心感からその分食べてしまったり運動を怠ってしまったりしては本末転倒なので、結果を出そうと思ったら、サロンと個人の二人三脚がとっても大切になってきます。次に脱毛です。脱毛は、脱毛機を使って特殊な光を肌に当てることでムダ毛を減毛することです。脱毛は1回でツルツルになるわけではなく、個人差があるので、何回でツルツルになるとは言い切れませんが、当店の機械の場合だと、2、3週間に1度の頻度で、6回ほど通っていただくと、効果が実感でき、さらに回数を重ねることで効果をより実感できます。脱毛というと女性が施術することが多かったのですが、最近では脱毛をされる男性が増えていて、特にヒゲ脱毛が人気です。当店でも最高齢で80代の方がヒゲ脱毛に通ってくださっていました。ヒゲ脱毛をすることで、髭剃りの時間が減ったり、髭剃りによる肌荒れを軽減することができるのが人気の理由です。ヒゲ脱毛のデメリットはとっても痛いことです。痛さを乗り越えた先には、毛穴が目立たない、キレイなお肌が待っていますので、清潔感を出すという点では、ヒゲのお手入れがすごく重要になってくるのではないのでしょうか。次にフェイシャルです。お顔はその方の第一印象を決めるとても重要なパーツです。1番初めに目に飛び込んでくる場所もお顔だと思うの



で、特に気を使っていたきたいパーツでもありません。先日加藤浩二さんもフェイシャルの体験をしてくださり、施術前と施術後のお写真を撮らせていただきました。施術前後を比べてみると施術後の方が、ほうれい線が薄くなり、目周りにハリが出て、お顔全体の透明感がアップしてマイナス3歳くらい若返ったのではないのでしょうか。フェイシャルをすることで肌の調子が良くなり、清潔感のある若々しいお肌を手に入れることができます。ルシルビューティーでは、脱毛とフェイシャルを行っております。エステに通うということは、プロの施術をすることと、正しい知識を覚えていただくことで、理想の自分に近づくことのできる近道です。まだまだ続くマスク生活、マスクを外した時自信を持ってマスクをはずせるよう、私にお手伝いできることがあれば、いつでもお声掛けください。



◆幹事報告

◎1月のロータリーレート 1ドル:115円

次例会のご案内 2月15日(火)12:30 オンライン例会
「Connect～自企業、仲間、そして未来へ～」
関商工会議所青年部 会長 小林慶三様